

NYマーケットレポート (2022年8月4日)

2022年8月4日(木)

アジア主要株価指数	終値	前日比	年初来%	外国為替	終値	高値	安値
日経平均	27,932.20	+190.30	-2.99%	USD/JPY	132.95	134.42	132.76
ハンセン指数	20,174.04	+406.95	-13.78%	EUR/JPY	136.21	136.92	135.64
上海総合	3,189.04	+25.37	-12.38%	GBP/JPY	161.73	163.88	161.13
韓国総合	2,473.11	+11.66	-16.94%	AUD/JPY	92.65	93.81	92.53
豪ASX200	6,974.93	-1.01	-6.31%	EUR/USD	1.0245	1.0253	1.0154
シンガポールST	3,269.86	+17.80	4.68%	BRL/JPY	25.376	25.491	25.106
インドSENSEX	58,298.80	-51.73	0.08%	RUB/JPY	2.105	2.148	2.104

欧州主要株価指数	終値	前日比	年初来%	Commodity	終値	前日比	年初来%
英FT100	7,448.06	+2.38	0.86%	NY GOLD	1,806.90	+30.50	-1.19%
仏CAC40	6,513.39	+41.33	-8.94%	NY 原油	88.54	-2.12	17.72%
独DAX	13,662.68	+75.12	-13.99%	CBOTコーン	606.25	+10.00	2.19%
スペインIBX35	8,161.10	+19.00	-6.34%	CRB指数	281.211	-0.511	21.02%
イタリアFTSE MIB	22,645.84	+70.94	-17.19%	ドル指数先物	105.693	-0.813	10.48%
トルコ・イスタンブール100	2,723.67	+39.21	46.62%	VIX指数	21.44	-0.51	24.51%
ロシアRTS	1,104.77	-1.22	-30.77%				
南ア全株指数	68,717.02	+106.45	-6.77%				

米主要株価指数	終値	前日比	年初来%	Crypto Currency	本日	前日
米ダウ平均	32,726.82	-85.68	-9.94%	CME Bitcoin(先物・期近)	22540	23415
S&P500	4,151.94	-3.23	-12.89%	XRP(Ripple) [BSTP]	0.369	0.375
NASDAQ	12,720.58	+52.42	-18.69%	Ethereum [BSTP]	1590.65	1641.04
南北米主要株価指数				Bitcoin Cash	134.41	139.56
カナダ・トロント総合	19,577.04	+31.10	-7.75%			
メキシコ・ボルサ指数	46,916.17	-73.44	-11.93%			
ブラジル・ボベスパ指数	105,892.22	+2117.54	1.02%			

8/5 経済指標スケジュール

- 08:30 【日本】6月家計調査消費支出
- 08:30 【日本】6月毎月勤労統計[現金給与総額]
- 10:30 【オーストラリア】豪中銀 四半期金融政策報告
- 14:00 【シンガポール】6月小売売上高
- 14:00 【日本】6月景気一致CI指数
- 14:00 【日本】6月景気先行CI指数
- 15:00 【英国】7月ハリファックス住宅価格
- 15:00 【ドイツ】6月鉱工業生産
- 15:45 【フランス】6月製造業生産指数
- 15:45 【スランス】6月経常収支
- 15:45 【スランス】6月鉱工業生産
- 15:45 【スランス】6月貿易収支
- 15:45 【スランス】2Q雇用者数[民間部門]
- 21:30 【米国】7月失業率
- 21:30 【米国】7月非農業部門雇用者数
- 21:30 【米国】7月製造業雇用者数
- 21:30 【米国】7月平均時給
- 21:30 【カナダ】7月雇用ネット変化率
- 21:30 【カナダ】7月失業率
- 23:00 【カナダ】7月Ivey購買部協会指数
- 04:00 【米国】6月消費者信用残高

オセアニア国債利回り	本日	前日
オーストラリア10年債	3.150%	3.080%
ニュージーランド10年債	3.422%	3.327%
日本国債利回り		
2年債	-0.094%	-0.085%
10年債	0.178%	0.189%
30年債	1.194%	1.216%

欧州国債利回り	本日	前日
ドイツ10年債	0.803%	0.874%
英国 10年債	1.889%	1.912%
フランス 10年債	1.350%	1.440%
イタリア 10年債	2.940%	3.020%
スペイン 10年債	1.900%	1.990%
米国債利回り		
2年債	3.043%	3.065%
10年債	2.688%	2.705%
30年債	2.965%	2.945%

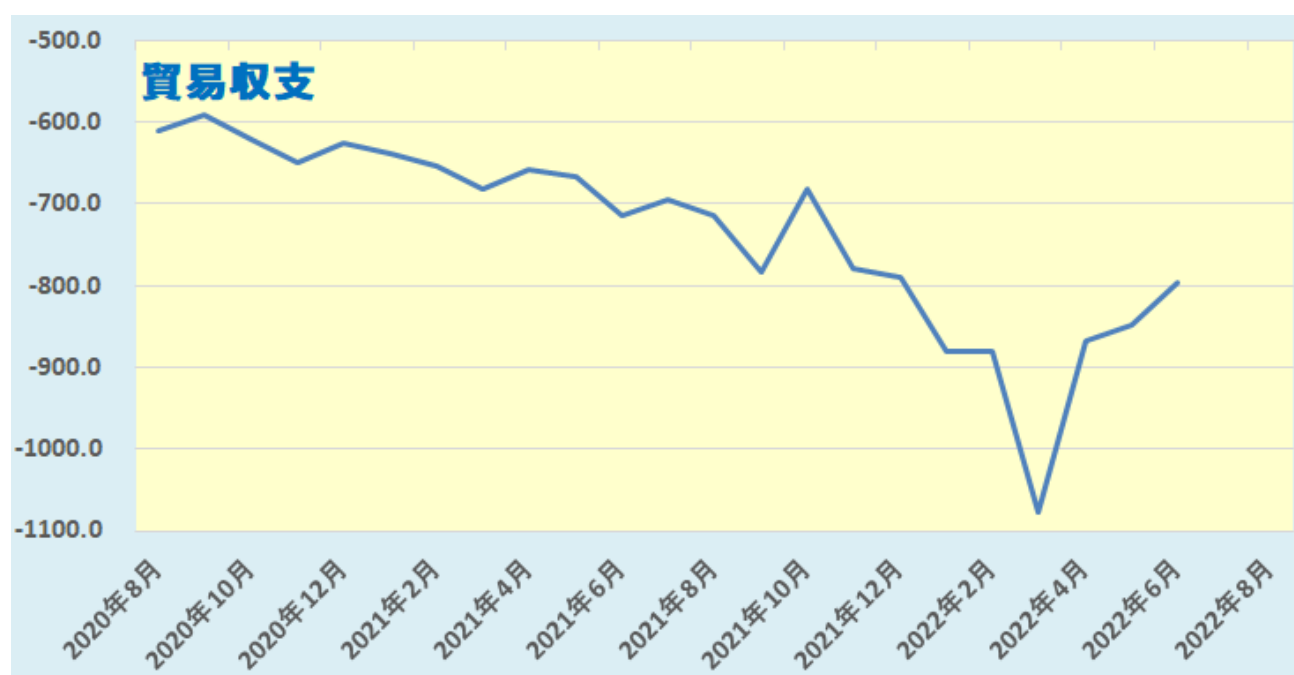
8/5 主要会議・講演・その他予定

NY 市場レポート（前日 21 時 00 分～午前 5 時 30 分まで）

米国の主要な経済指標の結果

6 月貿易収支 -796 億 USD（予想 -800 億 USD・前回 -855 億 USD）

6 月の米貿易収支では、赤字額が前月比-6.2%となり、3 ヶ月連続で赤字額が減少した。輸出は過去最大となった一方、輸入が減少して赤字幅が縮小した。対中赤字は+17.1%の 369.5 億ドルと 2018 年 11 月以来の高水準、対日赤字は-18.2%の 45.9 億ドルだった。

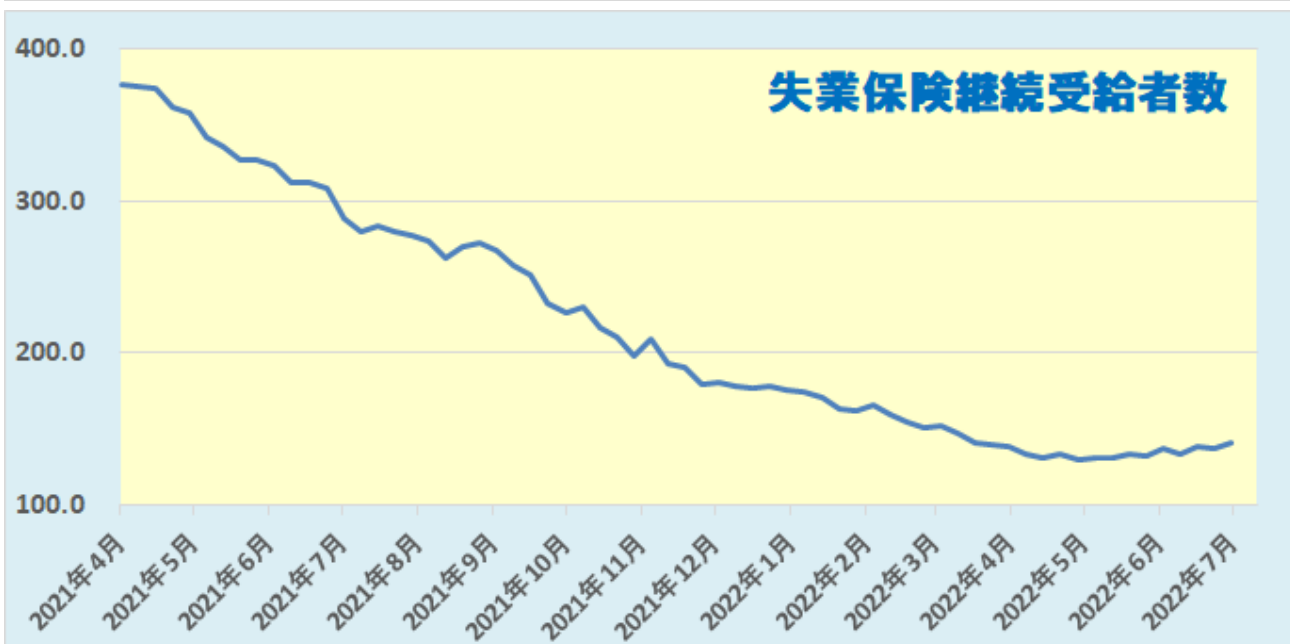
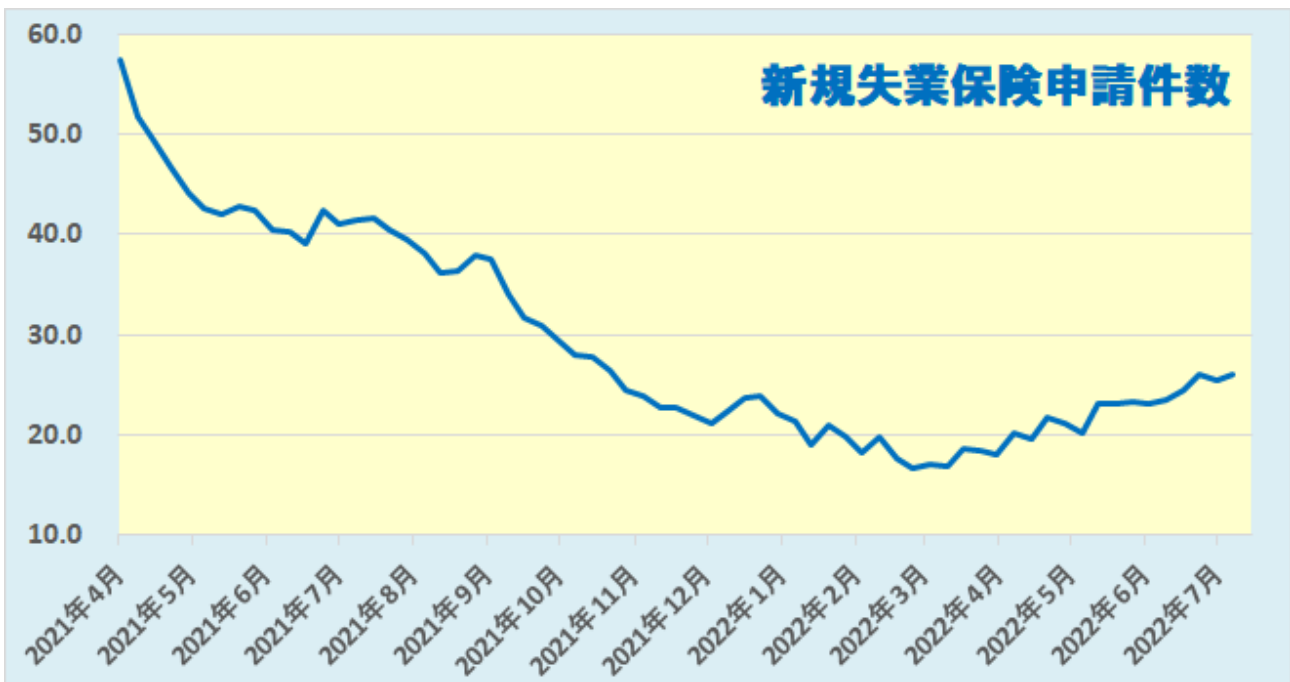


データを基に SBILM が作成

新規失業保険申請件数 26.0 万件（万件予想 26.0 万件・前回 25.6 万件⇒25.4 万件）

失業保険継続受給者数 141.6 万人（予想 133.8 万人・前回 135.9 万人⇒136.8 万人）

米新規失業保険申請件数（7/30 までの週）は、市場予想を上回り、前週比+0.6 万件と 2 週ぶりの増加となった。一方、失業保険継続受給者数（7/23 までの週）は、前週比+4.8 万件と、4/2 までの週以来、約 4 ヶ月ぶりの高水準となった。FRB の急速な金融引き締めで景気後退懸念が高まったことで、企業の採用抑制や従業員削減の動きが出ていることが影響している。今後、さらに雇用情勢が悪化して申請件数が増加するとの見方が強まっている。



データを基に SBILM が作成

ダウ平均、S&P500 は反落、ナスダックは続伸

米株式市場は、序盤に発表された新規失業保険申請件数が市場予想より増加し、雇用情勢の悪化が加速するとの懸念が高まり、主要株価指数は序盤から上値の重い動きとなった。さらに、原油先物が大幅下落したことで、エネルギー関連株が下落したことも圧迫要因となった。ただ、翌日に米雇用統計の発表を控えて全般的に限定的な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比 74 ドル安まで下落した。その後は底固い動きが続き、85.68 ドル安 (-0.26%) で終了した。一方、ハイテク株中心のナスダックは、52.42 ポイント高 (+0.41%) で終了した。



データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	エネルギー	-2.72%	1	ウォルマート	-3.78%
2	通信サービス	-1.35%	2	シェブロン	-2.75%
3	ヘルスケア	-1.02%	3	インテル	-2.35%
4	素材	-0.97%	4	ペライゾン	-1.99%
5	消費者サービス	-0.66%	5	J&J	-1.60%

データを基に SBILM が作成

ドルは主要通貨に対して軟調な動き

NY 市場では、欧州時間に中国の発射した弾道ミサイルが台湾上空を通過し、日本の排他的経済水域（EEZ）内に落下したことを受けて、アジアの地政学的リスクが警戒されて円買いが優勢となった流れを引き継ぎ、ドル円・クロス円は序盤から軟調な動きとなった。さらに、序盤に発表された米新規失業保険申請件数が予想を上回る冴えない結果となったことで、FRB の急速な金融引き締めに伴う景気後退懸念が再燃して、ドルは軟調な動きとなった。一方、英中銀が 1995 年 2 月以来の大幅利上げを決定したものの、英中銀総裁が年後半にリセッションに陥る可能性との見方を示したことを受けて、ポンドは下落に転じて下げ幅を拡大した。その後、ドルは主要通貨に対して軟調な動きが続いたものの、クロス円は底固い動きとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。